

2014年12月11日

世界初のガラスベンチルーフによるグローバルブランディング・プロジェクトが「PRアワードグランプリ」コーポレート・コミュニケーション部門の最優秀賞を受賞

AGC 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）の世界初のガラスベンチルーフによるグローバルブランディング・プロジェクトが、公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会主催の2014年度「PRアワードグランプリ」において、コーポレート・コミュニケーション部門の最優秀賞を受賞しました。

受賞したプロジェクトは、AGCが2014年FIFAワールドカップブラジル大会への競技者用ベンチ向け公式認定ガラスルーフの提供に関するブランドライセンス契約を締結したことに始まる一連の活動です。ガラスルーフだけでなく、ベンチを構成する主要部材を全て自社で製作した他、世界各地でのPR活動やインターナルコミュニケーション活性化活動をグローバルメンバー300人が参加する全社プロジェクトとして実施してきました。

最新の技術を結集したベンチとして世界最高の舞台でPRすることで、AGCという社名だけではなく、「ガラスの進化と可能性」を世界中に示したこと、そしてコミュニケーションのパワーによりAGCグループを一体化する活動に発展したこと、が高く評価され、今回の受賞に至りました。



2014 FIFA ワールドカップ ブラジル大会でのガラスルーフベンチ

AGCは、今後も新しい素材の開発と用途展開を進めるとともに、その魅力を発信していきます。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先： **AGC** 旭硝子(株)広報・IR室長 小林 純一
(担当：高橋 TEL：03-3218-5603、E-mail：info-pr@agc.com)